
更 尽 会 第 2 1 回 総 会

日時 2024年7月20日（土）14時30分～15時30分

場所 水戸プリンスホテル

議 事 次 第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議事
 - 1) 2023年度活動報告について [第1号議案]
 - 2) 2023年度決算報告について [第2号議案]
 - 3) 第12期（2023～2024年度）新幹事について [第3号議案]
 - 4) 2024年度活動計画について [第4号議案]
 - 5) 2024年度予算について [第5号議案]
 - 6) 2024年度会計監査役について [第6号議案]
 - 7) その他
5. その他
6. 閉会

更尽会（こうじんかい）について

「更尽会」は茨城大学工学部建設工学科・都市システム工学科の卒業生および教職員を中心とする同窓会であり、2001（平成 13）年 5 月 12 日に行われました学科設立 20 周年記念式典において発足しました。

本会の名称「更尽会」は、茨城大学元学長であり、本学科の設立にご尽力くださった故 黒木剛司郎先生 に命名していただきました。

「更尽」とは、有名な漢詩「君に勧む 更に尽くせ 一杯の酒 西のかた 陽関を出ずれば 故人無からん」から二文字をとったもので、この漢詩は遠く辺境の地に赴任する親友を送るにあたって王維という唐の詩人が読んだものです。

黒木先生の同窓会名称の命名に関しては、「本学科で共に学んだものの友情を温め、これからも親睦を図って欲しい」との願いが込められています。

更尽会 2023 年度活動報告

年月	内容
2023 年 (令和 5 年) 4 月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 令和 4 年度卒業生・修了生の年会費の払込を代行した(4/3). ・前年度 3 月に預かった会費:462,000 円(64 名, 231 件分).
	<ul style="list-style-type: none"> ■ ワーキンググループ (WG) 長会議を Web 会議で実施した(4/22). ・参加者 9 名で実施した. ・4 つの WG(ホームページ WG, 名簿 WG, 企画 WG, 事務局 WG)の活動状況と各 WG の年度計画等について議論し, 総会に向けた準備を行った.
2023 年 (令和 5 年) 5 月	<ul style="list-style-type: none"> ■ ワーキンググループ (WG) 長会議を対面(茨城大学都市システム工学科会議室)で実施した(5/20). ・参加者 10 名(1 名はオンライン参加)で実施した. ・4 つの WG(総務 WG, ホームページ WG, 名簿 WG, 企画 WG,)の活動状況と各 WG の年度計画等について議論した.
2023 年 (令和 5 年) 6 月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第 30 回幹事会を対面(於:茨城大学都市システム工学科会議室)と Web 会議(Teams によるオンライン)の併用で実施した(6/25). ・第 11 期幹事 76 名中 13 名(委任状 27 名あり), 第 12 期幹事候補者 78 名中 14 名(委任状 28 名あり)の参加によって開催された. ・2023(令和 5)年度の更尽会運営(2022 年度活動報告・決算, 2023 年度活動計画・予算, WG 活動等)について議論した.
2023 年 (令和 5 年) 7 月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 会計監査(2022 年度分)を対面(於:茨城大学都市システム工学科会議室)で実施した(7/2).
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第 20 回総会を対面(於:水戸プリンスホテル)と Teams によるオンラインの併用で実施した(7/29). ・参加者は 19 名(客員会員 2 名, 正会員 17 名)であった. ・2022 年度活動報告と決算報告, 第 12 期新幹事, 2023 年度活動計画と予算, 2023 年度会計監査役について審議した. ・総会後に懇親会も実施した(参加者 19 名).
	 
2023 年 (令和 5 年) 9 月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学科行事として開催された「茨城大学建築卒業設計展」(9/9～11, 於:水戸市民会館 2 階展示室)に後援として加わった. ・昨年度まで, 年度末(3 月)に実施されていた「建築都市デザインレビュー」が名称を変更して開催された.

(次ページへ続く)

<p>2023 年 (令和 5 年) 12 月</p>	<p>■2023 年度交流活動の一環として、「女性技術者による都市シス就職支援カフェ」を、茨城大学日立キャンパス(多賀工業会館)で実施した。(12/19)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容:第一部:OG による仕事説明, 第二部:OG&在学生の交流会 ・講師:宇田川里歩さん:H29 年度修了, 西松建設(株) 明石詢子さん:H27 年度修了, 日水コン 石森未貴さん:R1 年度卒業, 茨城県庁 ・参加者:8 名(女性 6 名, 男性 2 名) ・スタッフ:沼田直子(H9 幹事), 佐々木花衣(R4 幹事), 石森未貴(R1 卒), 谷映里佳(R4 卒), 石川慎吾(H9 幹事) <p>※本企画については, 2023 年 11 月 12~18 日までの幹事会メール審議によって承認を得て実施された。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>2024 年 (令和 6 年) 2~3 月</p>	<p>■学科支援活動(修士論文発表賞, 卒業研究発表賞, 卒業設計賞の贈呈)を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> →修士論文発表賞 3 名 ※敬称略, ()内は研究室 <ul style="list-style-type: none"> ◎最優秀賞 1 名:鈴木万生(交通・地域計画) ○優秀賞 2 名 :加藤駿一郎(建築・都市デザイン), 佐久間栄己(建築構造・防災) →卒業研究発表賞 3 名 ※敬称略, ()内は研究室 <ul style="list-style-type: none"> ◎最優秀賞 1 名:梯 大紀(建築構造・防災) ○優秀賞 2 名 :磯 京輔(水圏環境), 中山晴登(建築環境デザイン) →卒業設計賞 2 名 ※敬称略, ()内は研究室 <ul style="list-style-type: none"> ◎最優秀賞 1 名:加藤雄大(建築・都市デザイン) ○優秀賞 1 名 :草野 諒(建築環境デザイン) <div style="text-align: center;">  </div>
<p>2024 年 (令和 6 年) 3 月</p>	<p>■令和 5 年度卒業生・修了生への対応(情報登録+年会費)を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> →年会費については 692,000 円(82 名, 346 件分)の納付があった。 →払込みの代行については 2024 年 4 月 1 日に実施した。 [払込み金額]692,000 円(82 名, 346 件分) →数名の正会員および新正会員から, 年会費の納付辞退または 4 月以降の納付希望があった。 <p>■第 31 回幹事会を対面(於:水戸プリンスホテル 1F 小ホール)と Web 会議(Teams によるオンライン)の併用で実施した(3/23)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 12 期幹事 76 名中 15 名(委任状 27 名あり)の参加によって開催された。 ・各 WG の活動状況の確認と今後の計画, 次年度の総会と幹事会の開催計画, 会費の活用方法や学科との連携, 会長や副会長の改選ルールなどについて議論した。

更尽会2023年度（2023. 4. 1～2024. 3. 31）決算

【収入の部】

(単位:円)

科 目	2023年度予算	2023年度決算	備 考
年会費	462,000	462,000	2,000円×231件(2023.4.1～2024.3.31)
寄付	0	0	
雑収入	2	2	利息(銀行口座)
前年度繰越金	6,092,586	6,092,586	
計	6,554,588	6,554,588	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	2023年度予算	2023年度決算	備 考
通信費	10,000	2,800	レターパック, 切手
備品・消耗品費	40,000	4,963	宛名ラベル, USBケーブル
会議費	15,000	15,000	幹事会会場費
印刷費	10,000	0	
交通費	50,000	28,060	WG長会議(1名), 幹事会(3名), 会計監査(1名)
総会運営費	50,000	30,000	総会会場費
支援活動費	150,000	125,250	在学生学術活動の報奨, 学科企画への助成
ホームページ運営費	20,000	14,400	サーバドメイン使用料
企画運営費	500,000	45,939	女性技術者交流会(謝金, 交通費, 飲食代)
雑費	17,000	12,992	年会費振込手数料
予備費	5,692,588	33,000	お悔やみ生花代(1名)
計	6,554,588	312,404	

収 入 6,554,588 円
 支 出 312,404 円
 差引残額 6,242,184 円 (次年度へ繰越)

監査の結果、上記収支決算が適正であることを証明します。

2024年 6 月 23 日

2023年度 会計監査役

佐藤啓司



2024年 7 月 2 日

2023年度 会計監査役

鈴木麻子



更尽会 2023年度 会計監査報告

私は、茨城県那珂市津田 2645-2（自宅）において、更尽会の 2023 年度における会計出納簿，通帳，振替受払通知書，領収書をすべて精査し，内容に間違いのないことを確認しました。

よって，2023 年度の決算が適正でありましたことをご報告いたします。

2024 年 6 月 23 日

2023 年度 会計監査役


佐藤啓司 

私は、茨城大学・日立キャンパス（都市システム工学科会議室）において、更尽会の 2023 年度における会計出納簿，通帳，振替受払通知書，領収書をすべて精査し，内容に間違いのないことを確認しました。

よって，2023 年度の決算が適正でありましたことをご報告いたします。

2024 年 7 月 2 日

2023 年度 会計監査役

鈴木麻子 

更尽会第12期（2023～2024年度）役員

会 長

卒業年度	氏 名
昭和62年度	早 川 裕 史

副会長

卒業年度	氏 名
昭和61年度	野 中 伸 一
昭和62年度	長 山 公 信

幹 事

卒業年度	氏 名	
昭和59年度	松 本 智 良	大 谷 俊 夫
昭和60年度	根 田 信 義	蛭 町 修 身
昭和61年度	野 中 伸 一	須 原 茂
昭和62年度	長 山 公 信	早 川 裕 史
昭和63年度	古 川 英 希	山 田 道 雄
平成元年度	原 田 隆 郎	濱 崎 健
平成2年度	宮 本 仁	平 野 有 志
平成3年度	高 橋 学	人 見 満 博
平成4年度	小 林 卓 也	橋 本 則 保
平成5年度	大久保 啓 一	松 本 隆 弘
平成6年度	金 原 和 彦	小 山 博 之
平成7年度	藤 田 昌 史	平 澤 俊 之
平成8年度	西 坂 淳	越 川 満
平成9年度	石 川 慎 吾	沼 田 直 子
平成10年度	飯久保 励	山 川 良 徳
平成11年度	岩 下 健太郎	小 針 修 一
平成12年度	石 内 鉄 平	坂 本 宏 司
平成13年度	高 崎 拓 也	海老澤 彰
平成14年度	大 信 克 男	鈴 木 久美子
平成15年度	伊 藤 徹	宮 内 大 輔
平成16年度	鈴 木 希 美	八久保 義 幸
平成17年度	大 森 慎 哉	小 林 正 明
平成18年度	大 内 はるか	信 山 和 大
平成19年度	猪 狩 淳	杉 浦 航
平成20年度	廣 瀬 貴 之	北 山 貴 大
平成21年度	遠 藤 さち恵	宮 崎 博 史
平成22年度	小山田 拓 郎	山 城 健 太
平成23年度	小 栗 光	渡 邊 義 仁
平成24年度	江 刺 宏 紀	久 保 美 春
平成25年度	藤 澤 開	鈴 木 彩 斗 美
平成26年度	梶 山 大 貴	当 銘 葵
平成27年度	飯 田 大 貴	小 池 海
平成28年度	北 沢 大 海	西 田 杏 花
平成29年度	小 貫 浩 輝	谷 口 宥 斗
平成30年度	海老根 尚 之	鎌 田 吉 紀
令和元年度	相 田 直 輝	深 谷 泰 己
令和2年度	會 田 美 来	渡 邊 真 大
令和3年度	扇 谷 匠	渡 邊 大 樹
令和4年度	佐々木 花 衣	根 本 達 也
令和5年度	磯 京 輔 ※	鈴 木 太 陽 ※

※印：新幹事（案）

更尽会 2024 年度活動計画（案）

1. 幹事会および総会について

- 2024 年度の幹事会は以下のとおり実施する。なお、必要な場合には、臨時の幹事会を開催する。
【第32回（2024年度）幹事会】
 - ◇ 開催日時：2024年6月15日（土）
 - ◇ 開催場所：水戸プリンスホテル会議室（web会議併用）
 - ◇ 議事内容：2024年度の運営に関する事項（決算や予算を含む）について審議する。
- 2024年度の総会は以下のとおり実施する。
【第21回総会】
 - ◇ 開催日時：2024年7月20日（土）
 - ◇ 開催場所：水戸プリンスホテル会議室（web会議併用）
 - ◇ 議事内容：2023年度活動報告および決算、第12期新幹事、2024年度活動計画および予算、2024年度会計監査役などについて審議する。

2. 学科支援活動について

- 学科からの要望と社会情勢を踏まえ、可能な範囲で例年の支援活動を継続する。
- 次の活動を通して、更尽会と学科との繋がりを一層深めるとともに、在学生への更尽会のアピールを図る。
 - ① 在学生への進路支援活動として、多方面で活躍する卒業生および修了生を特別講師として派遣するなど、講義支援を実施する。
 - ② 学術活動への報奨制度として、学科の意向を踏まえ、在学生の優秀な学術活動などに対して表彰を実施する。
 - ③ 学科主催の企画や行事への支援（助成および協賛）を実施する。
- 2024年度は、具体的に以下の学科支援活動を実施する。
 - 新2年生歓迎会への助成
 - 女性技術者による都市シス就職支援カフェの開催
 - 建築卒業設計展の協賛
 - 建築家による講演会（仮）の開催
 - 更尽会賞の贈呈

3. 年会費について

- 正会員および準会員への年会費の納入依頼は、更尽会ホームページの案内により継続する。
- 2024（令和6）年度卒業生の新会員年会費に関しては、卒業時（2025年2～3月頃）に納付依頼を案内し、卒業前納付に協力してもらう。

4. 企画運営活動について

- 2023 年度に引き続き，WG 活動調整検討会議（構成員：会長，副会長，各 WG 員，オブザーバー）を開催しつつ，WG が主体となって更尽会の現状における課題の解決策を検討する。
- WG 活動調整検討会議での検討結果を踏まえ実施可能な活動（学生への支援にも寄与できる会員間の交流事業や講演会の開催，名簿更新情報の精査とホームページにおける更新案内の見直し など）を実施していく。

WG 名	実施内容	メンバー（○：WG 長）
総務 WG	<ul style="list-style-type: none"> ・総会・幹事会の開催 ・議事録作成 ・会計 ・学科との調整 	○高橋（H3） ほか 担当幹事 ※オブザーバー：原田（H1）
ホームページ WG	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのリニューアル ・ホームページの運用・管理 	○西坂（H8） ほか 担当幹事 ※オブザーバー：藤田（H7）
名簿 WG	<ul style="list-style-type: none"> ・HP リニューアルに合わせ会員情報の登録更新の促進 ・会員の更新情報収集策の検討 ・会員情報の適切な管理（継続） 	○橋本（H4） 藤澤（H25） ほか 担当幹事
企画 WG	<ul style="list-style-type: none"> ・会員、在学生、学科にとって有意義な会費活用方法の検討 ・会員相互の親睦の場（イベントの企画検討） ・在学生幹事と懇談会の実施及び企画の検討 	○石川（H9） 沼田（H9） 鎌田（H30） 扇谷（R3） 佐々木（R4） ほか 担当幹事

更尽会2024年度（2024.4.1～2025.3.31）予算（案）

【収入の部】

(単位:円)

科 目	2023年度決算	2024年度予算	備 考
年会費納入	462,000	692,000	2024.4.1～2025.3.31の年会費納入
寄付	0	0	
雑収入	2	2	利息など
前年度繰越金	6,092,586	6,242,184	
計	6,554,588	6,934,186	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	2023年度決算	2024年度予算	備 考
通信費	2,800	10,000	各種案内等
備品・消耗品費	4,963	30,000	事務用品等
会議費	15,000	15,000	会場費用・お茶代等
印刷費	0	10,000	封筒印刷等
交通費	28,060	50,000	幹事・会計監査・WG長会議・特別講師交通費等
総会運営費	30,000	30,000	会場費用等
支援活動費	125,250	200,000	在学生学術活動の報奨, 学科企画への助成
ホームページ運営費	14,400	15,000	サーバドメイン使用料等
企画運営費	45,939	500,000	WG検討活動費, 企画運営活動費（交流会や講演会の開催等）
雑費	12,992	17,000	年会費振込手数料等
予備費	33,000	6,057,186	企画準備金等
次年度繰越金(科目外)	6,242,184		
計	6,554,588	6,934,186	

更尽会 2024 年度 会計監査役（案）

卒業年度	氏 名
平成元年度	吉 野 孝 子
令和 5 年度	尾場瀬 美 綺

更尽会会員構成(2024年4月1日現在)

(人)

会員種別	区分			定員	故人	現員	
客員会員	現教職員			22	—	22	51
	旧教職員			36	7	29	
正会員	建設工学科	1	S59年度卒	32		32	2,305
	建設工学科	2	S60年度卒	29	1	28	
	建設工学科	3	S61年度卒	36		36	
	建設工学科	4	S62年度卒	43	1	42	
	建設工学科	5	S63年度卒	38		38	
	建設工学科	6	H01年度卒	41	2	39	
	建設工学科	7	H02年度卒	43		43	
	建設工学科	8	H03年度卒	45		45	
	建設工学科	9	H04年度卒	39		39	
	建設工学科	10	H05年度卒	42	1	41	
	都市システム工学科	1	H06年度卒	63	2	61	
	都市システム工学科	2	H07年度卒	71		71	
	都市システム工学科	3	H08年度卒	73		73	
	都市システム工学科	4	H09年度卒	71	1	70	
	都市システム工学科	5	H10年度卒	70	2	68	
	都市システム工学科	6	H11年度卒	72		72	
	都市システム工学科	7	H12年度卒	69		69	
	都市システム工学科	8	H13年度卒	57	1	56	
	都市システム工学科	9	H14年度卒	68		68	
	都市システム工学科	10	H15年度卒	66		66	
	都市システム工学科	11	H16年度卒	62	1	61	
	都市システム工学科	12	H17年度卒	73		73	
	都市システム工学科	13	H18年度卒	65		65	
	都市システム工学科	14	H19年度卒	66		66	
	都市システム工学科	15	H20年度卒	56		56	
	都市システム工学科	16	H21年度卒	58		58	
	都市システム工学科	17	H22年度卒	58		58	
	都市システム工学科	18	H23年度卒	62		62	
	都市システム工学科	19	H24年度卒	43		43	
	都市システム工学科	20	H25年度卒	54		54	
	都市システム工学科	21	H26年度卒	56		56	
	都市システム工学科	22	H27年度卒	53		53	
	都市システム工学科	23	H28年度卒	56		56	
都市システム工学科	24	H29年度卒	54		54		
都市システム工学科	25	H30年度卒	52		52		
都市システム工学科	26	R01年度卒	47		47		
都市システム工学科	27	R02年度卒	60		60		
都市システム工学科	28	R03年度卒	56		56		
都市システム工学科	29	R04年度卒	63		63		
都市システム工学科	30	R05年度卒	73		73		
	大学院都市システム工学専攻修了生			83	1	82	
準会員	大学院博士後期課程、その他			30		30	30
合計				2,406	20	2,386	2,386

■会員のご訃報

- ・山形 耕一 先生(客員会員) 2024年1月ご逝去

◇新客員会員について

- ・海野 遥香 助教(交通・地域計画) 2023年10月ご着任

更 尽 会 会 則

平成 13 年 5 月制定
平成 19 年 6 月改正
令和元年 12 月改正
令和 5 年 7 月改正

第 1 章 総 則

(目 的)

第 1 条 本会は、「更尽会」と称し、会員相互の親睦を図るとともに、会員の技術、識見、品格の向上を図ること、学科を支援することを目的とする。

(活動内容)

第 2 条 本会は、前条の目的達成のため、次の活動を行う。

- (1) 会員情報の収集・管理
- (2) 活動内容等の情報発信
- (3) 進路支援活動
- (4) 学術活動に対する報奨
- (5) その他目的達成に必要な活動

(会 員)

第 3 条 本会の正会員は、次のとおりとする。

- (1) 茨城大学工学部建設工学科及び都市システム工学科の卒業生
- (2) 茨城大学大学院工学研究科建設工学専攻及び都市システム工学専攻の修了生
- (3) 茨城大学大学院理工学研究科都市システム工学専攻の修了生
2. 茨城大学大学院工学研究科及び理工学研究科博士後期課程の修了生で、主指導教官が都市システム工学科の教官であった者、及び本会の目的・活動内容等に賛同できる者は、本会の準会員とする。
3. 茨城大学工学部建設工学科及び都市システム工学科の教職員及びその職にあった者は、本会の客員会員とする。

第 2 章 役 員

(役 員)

第 4 条 本会の役員として、会長 1 名、副会長 2 名、幹事各学年 2 名を置く。

2. 役員任期は 2 年とし、再任を妨げないものとする。

(幹 事)

第 5 条 幹事は、各学年の会員より推薦し、総会において承認する。

2. 幹事は、幹事会の構成員となる。
3. 幹事は、本会の運営に必要な事務を行う。

(会長及び副会長)

第 6 条 会長及び副会長は、幹事の互選により選任する。

2. 会長は、会務を総理し、本会を代表する。
3. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けた時は、会長が予め指定する副会長がその職務を代理する。

第 3 章 会 議

(総 会)

第 7 条 会員総会は、毎年 1 回会長がこれを召集する。

2. 会長は、必要な場合には、臨時に総会を召集することができる。

(幹事会)

第 8 条 幹事会は、毎年 1 回会長がこれを召集する。

2. 会長は、必要な場合には、臨時に幹事会を召集することができる。
3. 幹事会は、次の各号に掲げる事項を審議する。
 - (1) 本会の予算及び決算
 - (2) 活動計画
 - (3) その他本会の運営に関する重要事項

第 4 章 会 計

(収入源)

第 9 条 本会は、正会員及び準会員より徴収する会費、寄付金及びその他の諸収入により運営する。

(会 費)

第 10 条 本会の正会員及び準会員は、年会費として 2,000 円を納付するものとする。

2. 年会費の納付は入会后 10 年間分とし、毎年納付または一括納付のいずれかによるものとする。

(会計年度)

第 11 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日より 3 月 31 日までとする。

(会計報告)

第 12 条 収支決算は、毎年 1 回これを各会員に報告する。

(会計監査)

第 13 条 会計監査役は、会長が会員のうちから 2 名を推薦し、総会において承認する。

2. 監査役は、本会の会計事務の監査を行うものとする。

第 5 章 雑 則

(会則の改正)

第 14 条 この会則の改正は、総会の議決による。

(委 任)

第 15 条 この会則に定めることのほか、本会の運営に関して必要な事項は、幹事会が定める。

附 則

この会則は、平成 13 年 5 月 12 日から施行する。

附 則

この会則は、平成 19 年 6 月 16 日から施行する。

附 則

この会則は、令和元年 12 月 14 日から施行する。

附 則

この会則は、令和 5 年 7 月 29 日から施行する。